

小学生が段ボールで避難所づくりや炊き出しに挑戦
実践型防災教育キャンプ交野プロジェクト

【6月20日～21日 交野市立第四中学校体育館】

摂南大学(学長:今井光規)は6月20日～21日、交野市内の小学生4年生～6年生の児童約30人を対象に、防災教育の啓発活動に取り組む文系クラブのボランティア・スタッフズによる「実践型防災教育キャンプ交野プロジェクト」を実施します。



昨年のキャンプ風景

ボランティア・スタッフズの学生18人は、事前に大阪府枚方土木事務所から同市の防災情報の指導を受け、災害状況をシミュレーションした上で、児童に段ボールによる避難所づくりや避難所体験、炊き出しの仕方、非常食の食べ方、AEDの使用方法などを教えます。

実践・体験型の防災教育を通じて、「自助の大切さ」「命の大切さ」「けが人・病人・お年寄りの目線に立つこと」「普段の食事のありがたさ」などに気付かせ、災害時に中心となって活動できる将来の青少年リーダーの育成を目指しています。

つきましては、実施概要をお知らせしますので、取材の機会がありましたら取り上げていただきたくよろしくお願いいたします。

1. 実施日時 2015年6月20日(土)・21日(日) <1泊2日>
2. 実施場所 交野市立第四中学校体育館(大阪府交野市天野が原町5-65-1)
3. 参加者 交野市内の小学校4年生～6年生の児童 約30人

【お問い合わせ先】

摂南大学 地域連携センター(担当:喜多・小出)

〒572-8508 大阪府寝屋川市池田中町17-8 E-mail:chiiki@ofc.setsunan.ac.jp

TEL.072-829-0385 携帯 TEL.090-6735-0295(喜多)

【本件発信部署・取材のお申し込み先】

学校法人 常翔学園 広報室(担当:上田・大野) TEL.072-800-5371